

単元名 わくわく算数学習

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 言葉や図，式を用いた説明する仕方を理解し，図や式を用いて考えることができる。
 (2) 図と式と言葉を関連付けて分かりやすく説明する方法を考え，筋道立てて説明することができる。
 (3) 既習事項を使って解き方を考え，解き方を話し合う活動を通して，問題をよりよく解決しようとする。

標準的な展開例

05040101_001

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 1/1000の位までの小数の加法・減法について考える。[p. 6～p. 9]</p> <p>○ 本時の学習課題をつかむ。 ★ 小数点から下のけた数がちがうときの，小数のたし算やひき算のしかたを考えよう。 ○ $0.038 + 0.19$の筆算の仕方を考える。</p> <p>○ $0.5 - 0.038$の筆算の仕方を考える。 ○ 「練習問題」に取り組む。</p>	<p>・ 整数の筆算と結びつけて，小数点の位置をそろえることに注意しながら，小数の加法・減法の筆算ができるようにする。</p> <p>・ 整数の加法の筆算と同様に位をそろえ，下の位から計算すればよいことを確認する。 空位がある場合の位のそろえ方に注意させる</p> <p>【評】 小数の加法・減法の筆算に取り組む活動を通して，「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】

今後の単元における話し合い活動の方法を理解させ，思考力，表現力を高めさせるようにするための授業展開を考えたい。積極的に自分の意見を発表できる雰囲気をつくり，児童が相互に理解を深め合えるように授業の形をつくっていくようにする。